

令和 3 年度（2021 年度）

学生募集要項

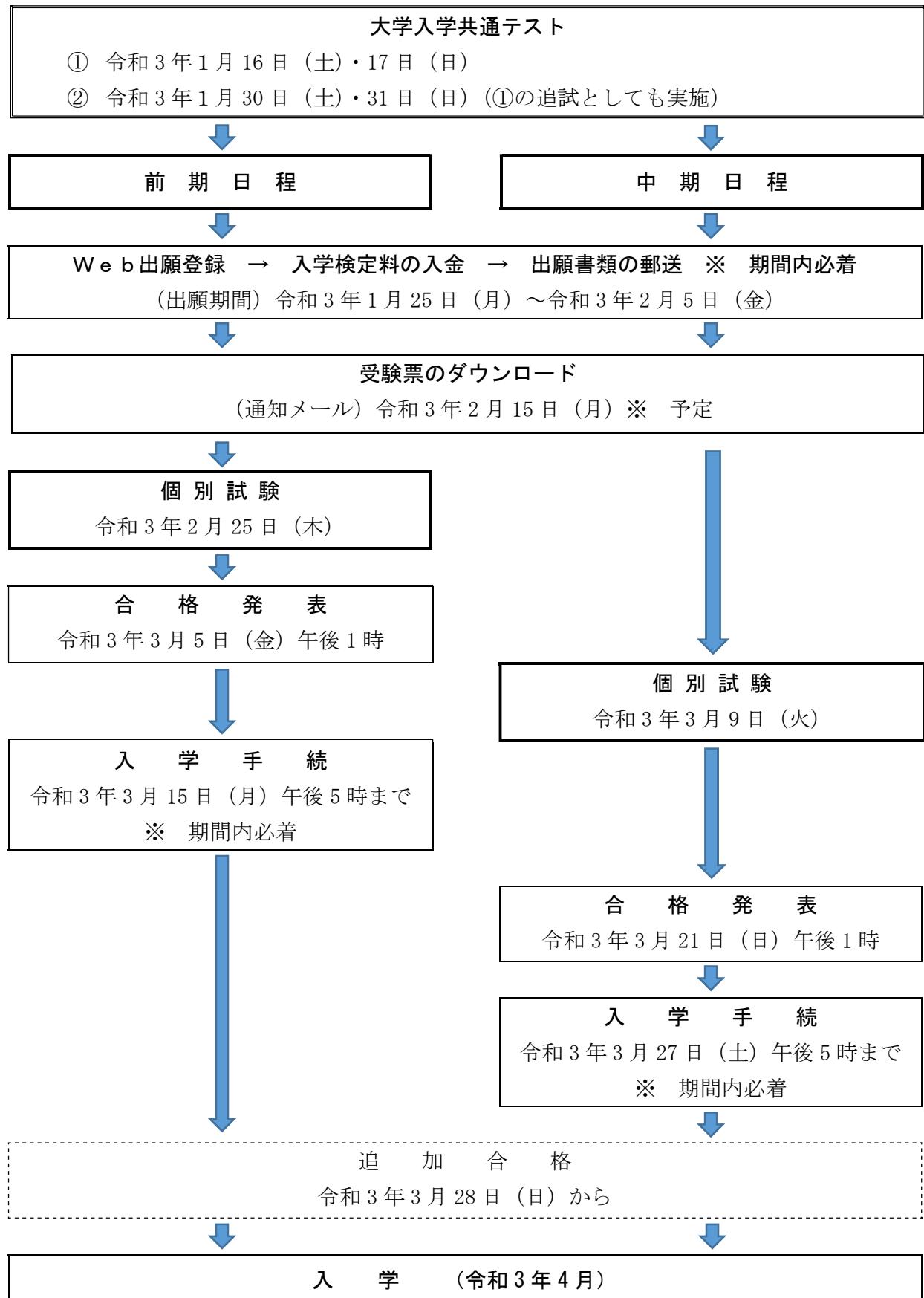


一般選抜

(前期日程・中期日程)

公立小松大学

令和3年度（2021年度）入学者選抜試験日程（一般選抜）



目 次

1. 入学者受入方針（アドミッショング・ポリシー）	1
2. 募集人員	3
3. 出願資格	3
4. 試験実施方式等	4
5. 出願手続	5
6. 受験票のダウンロード	9
7. 前期日程	10
(1) 実施教科・科目等	10
(2) 採点・評価基準（個別試験）	15
(3) 試験日・試験時間・試験場	15
(4) 合格発表	15
(5) 入学手続	16
(6) 留意事項	16
8. 中期日程	17
(1) 実施教科・科目	17
(2) 採点・評価基準（個別試験）	22
(3) 試験日・試験時間・試験場	22
(4) 合格発表	22
(5) 入学手続	23
(6) 留意事項	23
9. 受験及び就学上特別な配慮を必要とする場合の事前相談	24
10. 調査書が提出できない者の取扱い	26
11. 欠員補充の方法	27
12. 新型コロナウイル感染症への対応について	27
13. 個人情報の取扱い	27
14. 選抜情報の公表	27
15. 初年度学納金等（予定）	30
16. 試験場所在地略図	31
17. お問い合わせ	33

1. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学は、基本理念である「地域と世界で活躍する人間性豊かなグローバル人材を育成する大学」「持続的発展に向けて生産システムや人間の健康医療の科学技術を革新し、異文化交流を推進する大学」「地域に対して貢献し、地域によって支えられ、地方を共創する大学」に共感し、十分な基礎学力とともに、次のような資質を有する学生を求める。

- 学習意欲と探究心を持って自己実現を目指す人
- 豊かな教養を身につけ、地域社会と人類の発展に寄与しようと努力する人
- 社会が抱える問題について主体的に学び、その解決に取り組む意欲のある人

【生産システム科学部 生産システム科学科】

本学科の教育理念及び教育目標に共感し、地域と世界の産業に貢献しようとする次のような学生を求める。

- 数学、物理など、ものづくりの仕組みを理解できる基礎学力を有し、機械、電気、電子、情報に関する知識や仕組みについて高い関心をもつ人
- サステイナブル（持続可能な）社会の実現を目指し、未来の生産システムの構築に強い意欲をもつて取り組める人
- 豊かな教養と幅広い人間性を備え、地域社会の持続的発展に誇りと喜びを持って貢献できる人

【保健医療学部 看護学科】

本学科の設置の目的、教育理念と教育目標に共感し、次に示した3つのすべてを併せ持つ学生を求める。

- 人々の営みや健康問題に关心を持ち、看護師または保健師として地域社会の医療・保健・福祉分野の発展に貢献しようと努力する人
- 相手の立場に立ち、思いやりをもって接することができる人
- 看護学として必要とされる専門知識・技術を学ぶための基礎学力を持った人

【保健医療学部 臨床工学科】

本学科の教育理念及び教育目標に共感し、本学科を成長の場としたいと願う次のような学生を求める。

- 人の尊厳を重んじ、生命への高い関心と倫理観を有する人
- 人の命に対して真摯に向き合い、病を抱える人の回復のために自らの持つ力を最大限に發揮して取り組もうとする人
- 臨床工学を学ぶための理数系科目の基礎学力と、医療に関する高い学修意欲を有する人
- 医療専門職の一員として、関連する医療職種を理解し、チーム医療や地域医療に貢献のできる資質を有する人

【国際文化交流学部 国際文化交流学科】

国際的視野から地域貢献を目指す人文社会学系の総合学部であり、本学科の教育理念及び教育目標に基づいて次のような学生を求める。

- 南加賀地域及び北陸の発展に強い意欲を有する人
- 自国の文化に誇りをもち、国際社会とその文化的多様性を探求することを通じて、南加賀地域をはじめとする地域社会の発展に貢献できる人
- 海外事情に关心があり、外国語能力をさらに向上させたい人
- 地域社会などの実態調査を通じて情報分析能力を身につけたい人
- 問題発見能力を鍛え、個性的な発想によって新しい価値を創造する意欲のある人

2. 募集人員

学部学科	選抜区分と募集人員	
	前期日程	中期日程
生産システム科学部 生産システム科学科	40人	20人
保健医療学部 看護学科	30人	8人
保健医療学部 臨床工学科	17人	5人
国際文化交流学部 国際文化交流学科	30人	30人
合 計	117人	63人
大学入学共通テスト	課す	

(注) 1. 一般選抜は、前期日程及び公立大学中期日程（以下「中期日程」という。）で実施します。

2. 学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

3. 出願資格

次の①～③のいずれかに該当し、令和3年度大学入学共通テストにおいて、志願する学部学科が課す全ての教科・科目を受験した者

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者及び令和3年3月までに卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次のア～カのいずれかに該当する者。）
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者
 - エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和 3 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、令和 3 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 3 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
※ 上記出願資格「カ」により出願しようとする者は、出願に先立ち「17. お問い合わせ」（33 ページ）まで照会してください。

4. 試験実施方式等

（1）入学者選抜方法

入学者の選抜は、令和 3 年度大学入学共通テスト並びに本学が行う個別試験及び調査書の審査の結果を総合して行います。（志願者の得点が合否ラインで同点となった場合に、調査書による「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価を行い、その評価が高いと判断する志願者を優先的に合格とします。）

なお、大学入試センター試験の成績の複数年度利用は行いません。

- ① 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目、個別試験の詳細については、前期日程は、10～16 ページ、中期日程は 17～23 ページの各項目を参照してください。
- ② 大学入学共通テストで、志願する学部学科が課すすべての教科・科目（外国語の英語ではリスニングを含む。）を受験しなければ、個別試験を受験することはできません。また、個別試験で志願する学部学科が課すすべての教科・科目を受験しなければ、失格となります。

（2）併願

- ① 志願者は、本学で実施する前期日程と中期日程で同じ学部学科又は異なる学部学科に出願することができます。この場合、本学の前期日程に合格し、入学手続きを行った者は、中期日程を受験してもその合格者とはなりません。
- ② 他の国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学を除く。）に合格し、入学手続きを行った者は、個別試験を受験しても合格者とはなりません。
※ 詳細は、公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/>）でご確認ください。

（3）大学入学共通テスト受験票の取り扱いについて

大学入学共通テスト受験票は、個別試験の当日、必ず持参してください。また、入学手続きの際にも必要となりますので、個別試験の終了後も大切に保管してください。

5. 出願手続

インターネットを利用したWeb出願のみとなります。出願期間中にWeb出願ページにおいて志願者情報の登録と入学検定料の納入を済ませ、出願書類が本学で受理される必要があります。

(1) 出願期間

令和3年1月25日（月）～2月5日（金）午後5時 ※期間内必着

出願書類の提出は、郵送（書留速達郵便）のみとし、令和3年2月5日（金）午後5時必着とします。出願期間後に到着した出願書類のうち、令和3年2月4日（木）までの消印のある書留速達郵便に限り受理します。

(2) 入学検定料およびその支払い方法

入学検定料 17,000円

支払方法は、出願情報登録の際に画面の指示に従い、次の①～③の中から選択してください。詳細は、Web出願システムページの「入学検定料の支払方法について」の項目を確認してください。

① コンビニエンスストア

出願情報の登録後、入学検定料のお支払いに必要な情報が表示されます。それらを控え、下記のコンビニエンスストアにてお支払ください。

＜利用可能なコンビニエンスストア＞

セブン-イレブン、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セイコーマート

② ペイジー対応銀行ATM

出願情報の登録後、入学検定料のお支払いに必要な情報が表示されます。それらを控え、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作の上、お支払ください。利用可能な銀行は、「支払い方法選択」画面で確認してください。

③ ネットバンキング

出願情報の登録後、利用画面からそのまま各金融機関のページへ移動しますので、画面の指示に従って操作し、お支払ください。ただし、ネットバンキングの口座を持っていることが必要となります。

※ 注意事項

ア クレジットカードは使用できません。

イ 入学検定料のお支払いにかかる手数料等は志願者負担となります。

ウ 入学検定料の領収書・利用明細書等は、個別試験が終了するまで大切に保管してください。

【入学検定料の返還について】

- 一旦受領した入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還には応じません。
- ア 入学検定料を支払ったが、本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、17,000 円を返還します。
 - イ 入学検定料を二重に払い込んだ場合は、17,000 円を返還します。
 - ウ 入学検定料を 17,000 円よりも多く払い込んだ場合は、多く払い込んだ額を返還します。
 - エ 出願受付後、本学が課す大学入学共通テスト受験科目の不足等により出願無資格者であることが判明した場合は、13,000 円を返還します。
- ※ 上記「ア」～「エ」に該当する場合は、「17. お問い合わせ」(33 ページ) に記載された連絡先に、令和 3 年 2 月 26 (金) までに連絡してください。本学から該当者に入学料返還手続書類を送付します。なお、領収書は、返還手続の際に必要になりますので、各自で大切に保管してください。

(3) Web出願の手順

Web出願の手順

Web出願サイトに登録しただけ(STEP2まで)では出願手続きは完了していません。
出願期間までに、出願書類が大学に到着(STEP5まで)して初めて出願完了となりますので余裕をもって準備してください。
※ご利用にあたってはメールアドレス・パソコン・スマートフォン(インターネット接続済)・プリンタ(A4出力)が必要です。



[受験票のダウンロードについて]

- 受験票のダウンロード通知メールが届きましたら、受験票のダウンロードが可能となります。個別試験当日は、印刷した受験票を必ず持参してください。
なお、通知メールが届かない場合であっても、出願が完了していれば募集要項に記載の日程から受験票をダウンロードすることができます。

[備考]

- 出願内容の登録完了後の変更は一切できませんので、入力した内容を十分に確認してください。
- 入学検定料の支払い前に出願内容の誤りに気付いた場合は、入学検定料を納入せずに、もう一度STEP2出願内容の登録からやり直してください。

(4) 出願に必要な書類等

志願者は、以下の出願書類を一括して送付用宛名シートを貼付した角 2 封筒に入れ、出願期間内に書留速達郵便で郵送してください。※ 本学窓口では受理しません。

なお、出願書類に不備がある場合は、受理しないことがありますので、郵送前に必ず確認してください。また、出願書類の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても、入学を取り消すことがあります。

【提出先】公立小松大学 学生課入試係 (中央キャンパス)

〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

※ 郵送された出願書類について、本学への到着の有無の問い合わせには応じません。日本郵便 Web サイトの「郵便追跡サービス」により志願者本人が確認してください。

また、出願書類受理後はいかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更、及び入学検定料の返還（「5. (2) 入学検定料およびその支払い方法」(5~6 ページ) に記載した場合は除く）には応じません。

出願書類		摘要
1	入学志願書	入学検定料の支払い後、A4 判の書類の印刷が可能となります。 前期日程は「令和 3 共通テスト成績請求票前国公立前期日程用」（再交付を受けた場合は再交付された成績請求票）を、中期日程は「令和 3 共通テスト成績請求票公中公立大学中期日程用」（再交付を受けた場合は再交付された成績請求票）を「入学志願書」の所定欄（前期日程と中期日程の両方を出願する場合は、それぞれ）にのり付けしてください。
2	写真票	入学検定料の支払い後、A4 判の書類の印刷が可能となります。 出願前 3 か月以内に、単身、無帽、無背景、および上半身正面で撮影した、鮮明な志願者本人画像をアップロードしてください。補正等を行った画像は使用しないでください。
3	調査書	文部科学省所定の様式により出身校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ただし、指導要録等の保存期間が経過して調査書が得られない者、高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定試験を含む。）の合格者、その他調査書を得られない者は「10. 調査書が提出できない者の取扱い」(26 ページ) を参照してください。 なお、調査書の氏名と現在の氏名が異なる場合、改姓・改名した旨を記した書面（戸籍抄本等）を提出してください。
4	角 2 封筒 (1 枚)	出願書類の送付に必要となります。出願者が準備し、送付用宛名シートを貼り付けたものを郵送してください。

6. 受験票のダウンロード

(1) 受験票ダウンロード通知メール

We b出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信します。通知後に、We b出願サイトからの受験票および受験上の注意等のダウンロードが可能になります。個別試験の当日は、印刷した受験票を必ず持参してください。

【通知メール送信日（予定）】

令和3年2月15日（月）※ 前期日程、中期日程で共通。

なお、通知メールが届かない場合であっても、出願が完了していれば、通知メール送信日以降に受験票をダウンロードすることができます。なお、ダウンロードした受験票の記載内容に誤りがある場合は、学生課入試係まで連絡してください。

(2) 受験票の保管

受験票は、個別試験の受験及び成績開示請求（28ページ）の際に必要となりますので、大切に保管してください。

(3) お問い合わせ

月曜日から金曜日（祝日を除く。）の午前9時から午後5時の間に下記まで連絡してください。

公立小松大学 学生課入試係 電話：0761-23-6610

7. 前期日程

(1) 実施教科・科目

- ① 大学入学共通テストの「数学」のうち、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- ② 個別試験の「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「物理基礎・物理」の出題範囲については、次のとおりです。

「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」・・・それぞれの全範囲を出題範囲とします。

「数学B」・・・「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。

「物理基礎・物理」・・・「物理基礎」及び「物理」の全範囲を出題範囲とします。

- ③ 大学入学共通テスト・個別試験の配点について

ア 大学入学共通テストで、指定した教科・科目数を超えて受験している場合は、指定した教科・科目数の範囲で高得点の成績を利用します。

ただし、『「地理歴史」「公民」』の受験科目を1科目と指定した学科において2科目受験している場合は、受験した科目のうち第1解答科目の成績を利用します。また、「理科」の受験科目を1科目と指定した学科において2科目受験している場合は、生産システム科学科を除き、受験した科目のうち第1解答科目の成績を利用します。

※ 大学入学共通テストの『「地理歴史」「公民」』及び「理科②」の試験時間において2科目を選択する場合、解答順に前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とします。

イ 大学入学共通テストの『外国語「英語」』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点満点）を利用します。

- ④ 大学入学共通テストで、志願する学科が課すすべての教科・科目等を受験しなければ、個別試験を受験することはできません。また、個別試験で、志願する学科が課すすべての教科・科目等を受験しなければ失格となります。

- ⑤ 各学科の教科・科目名が表示してある表の下の「大学入学共通テストの注意事項」も必ず参照してください。

【生産システム科学部 生産システム科学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分	教科	科目名	配点	合計	
〔5 教 科 6 科 目〕 大学 入 学 共 通 テ ス ト	国語	「国語」	100 点	750 点	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、	50 点		
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から 1 科目			
	数学	「数学 I・数学 A」	200 点 (100×2)		
		「数学 II・数学 B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から 1 科目			
	理科	「物理」	200 点		
個 別 試 験	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200 点	200 点	
	数学	数学 I・数学 II・数学 III・数学 A・数学 B	100 点		
	理科	物理基礎・物理	100 点		
合 計				950 点	

大学入学共通テストの注意事項

1. 「国語」は、素点 200 点満点を傾斜配点し、100 点満点とします。
2. 『「地理歴史」「公民」』で 2 科目受験している場合は、第 1 解答科目の成績を利用します。
また、素点 100 点満点を傾斜配点し、50 点満点とします。
3. 「理科」は、「物理」の成績を利用するものとし、素点 100 点満点を傾斜配点し、200 点とします。
4. 『外国語「英語」』の配点は、リーディング [素点 100 点満点を 2 倍した 200 点満点] とリスニング [素点 100 点満点を 0.5 倍した 50 点満点] の合計点 (250 点) を傾斜配点し、200 点満点とします。
なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング (素点 100 点満点) を 2 倍した 200 点満点とします。

【保健医療学部 看護学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分	教科	科目名	配点	合計	
〔5教科6科目〕又は〔5教科7科目〕 大学入学共通テスト	国語	「国語」	150点	650点	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、	100点		
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目			
	数学	「数学I」、「数学I・数学A」から1科目 「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目	100点 (50×2)		
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目	100点		
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200点		
個別試験	その他	「面接（集団）」	100点	100点	
合 計				750点	

大学入学共通テストの注意事項

- 「国語」は、素点200点満点を傾斜配点し、150点満点とします。
- 「地理歴史」「公民」で2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を利用します。
- 「数学」は、2科目とも素点100点満点を傾斜配点で50点満点とし、合わせて100点満点とします。
- 「理科」で基礎を付した科目2科目の合計、又は基礎を付さない科目（「理科②」で2科目受験している場合は第1解答科目）のうち、高得点の成績を利用します。
- 『外国語「英語』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点満点）を傾斜配点し、200点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング（素点100点満点）を2倍した200点満点とします。

【保健医療学部 臨床工学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分	教科	科目名	配点	合計	
「5教科7科目」 大学入学共通テスト	国語	「国語」	100 点	800 点	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、	100 点		
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から 1 科目			
	数学	「数学 I」、「数学 I・数学 A」から 1 科目	200 点		
		「数学 II」、「数学 II・数学 B」から 1 科目	(100×2)		
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から 2 科目	200 点 (100×2)		
個別試験	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200 点	200 点	
	その他	「小論文」 人間、社会、健康、自然科学等に関する課題について、論述することを求めます。	100 点		
		「面接（集団）」	100 点		
合 計				1,000 点	

大学入学共通テストの注意事項

- 「国語」は、素点 200 点満点を傾斜配点し、100 点満点とします。
- 『「地理歴史」「公民」』で 2 科目受験している場合は、第 1 解答科目の成績を利用します。
- 『外国語「英語」』の配点は、リーディング [素点 100 点満点を 2 倍した 200 点満点] とリスニング [素点 100 点満点を 0.5 倍した 50 点満点] の合計点 (250 点満点) を傾斜配点し、200 点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング (素点 100 点満点) を 2 倍した 200 点満点とします。

【国際文化交流学部 国際文化交流学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分	教科	科目名	配点	合計	
「4教科5科目」、「4教科6科目」、「5教科5科目」又は「5教科6科目」 大学入学共通テスト	国語	「国語」	200 点	750 点	
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 から 2 科目	200 点 (100×2)		
	公民	（ただし、「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」のうち 1 科目以上を含むこと。）			
	数学	「数学 I」、「数学 I・数学 A」、「数学 II」、「数学 II・数学 B」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎」、「化学基礎」、 「生物基礎」、「地学基礎」から 1 科目	100 点		
	理科	（ただし、基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）については、2 科目の受験で 1 科目とみなす。）			
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	250 点		
個別試験	その他	「小論文」 社会、歴史、文化、言葉等に関する英語と日本語の文章を一つずつ提示し、それぞれについて文章理解に基づき日本語で論述をさせます。	250 点	250 点	
合 計				1,000 点	

大学入学共通テストの注意事項

- 「数学」、「理科」において、「理科」で基礎を付した科目 2 科目の合計、又は基礎を付さない科目（「理科②」で 2 科目受験している場合は第 1 解答科目）及び「数学」のうち、高得点の成績を利用します。
- 『「地理歴史」「公民』において、同一名称を含む科目的組合せで 2 科目を選択することはできません。同一名称を含む科目的組合せとは、「世界史Aと世界史B」、「日本史Aと日本史B」、「地理Aと地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」、「政治・経済」と「倫理、政治・経済」の組合せを指します。
- 『外国語「英語』において、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者については、リーディングの得点（200 点満点）を傾斜配点し、250 点満点とします。

(2) 採点・評価基準(個別試験)

学部学科	教科・科目	採点・評価基準
生産システム科学部 生産システム科学科	数学	問題についての理解力と正解に至るまでの考え方およびそれを表現する力を評価します。
	物理	物理の基本概念の理解度と応用力を評価します。
保健医療学部 看護学科	面接	医療・看護専門職業人をめざす者としての意欲や適性、人間関係能力等を評定し、それらを総合的に評価します。
保健医療学部 臨床工学科	小論文	論理的思考力と文章による表現力を評価します。
	面接	医療またはその関連分野に携わる者としての適性、思考力、判断力、表現力、協調性、および積極性などを総合的に評価します。
国際文化交流学部 国際文化交流学科	小論文	英語・日本語の理解力、日本語の表現力、論理的思考力等を総合的に判断します。

(3) 試験日・試験時間・試験場

学部学科	試験日・試験時間	試験場
生産システム科学部 生産システム科学科	令和3年2月25日(木) (数学) 10:00~11:30 (物理) 13:00~14:40	栗津キャンパス
保健医療学部 看護学科	令和3年2月25日(木) (面接) 9:00~	末広キャンパス
保健医療学部 臨床工学科	令和3年2月25日(木) (小論文) 10:00~11:00 (面接) 12:30~	栗津キャンパス
国際文化交流学部 国際文化交流学科	令和3年2月25日(木) (小論文) 9:30~11:30	中央キャンパス

- ① 試験場は、次のとおり予定しています。ただし、志願者数によっては試験場を変更することがあります。その場合は、ホームページ等で変更内容を通知します。
- ② 試験場の下見への対応として、令和3年2月24日(水)午後1時以降に試験場入口に試験室案内等を掲示します。
- ③ 風雪害等による交通機関の遅延を考慮し、時間に十分余裕をもって試験場にお越しください。

(4) 合格発表

合格者の受験番号を次のとおり発表します。また、合格者には、「合格通知書」を送付します。

【発表日時】令和3年3月5日(金)午後1時(予定)

【発表場所】中央キャンパス 〒923-0921 石川県小松市土居原町10番地10

本学ホームページ <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

※ 合否に関するお問い合わせには応じません。

(5) 入学手続

入学手続の詳細は、「合格通知書」とともに送付する、「入学手続要項」を参照してください。

【手続期間】 令和3年3月5日（金）～3月15日（月）午後5時まで ※ 期間内必着

※ 持込みの場合は、令和3年3月15日（月）午前9時～午後5時のみ対応

(6) 留意事項

- ① 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。
- ② 「前期日程」に合格し、令和3年3月15日（月）までに入学手続を行った者は、「中期日程」を受験してもその合格者とはなりません。また、本学に入学手続きを行った者は、それ以後にこれを取り消して他の国公立大学に入学手続きをすることはできません。
- ③ 入学時に必要な経費等は、「15. 初年度学納金等（予定）」（30ページ）を参照してください。

8. 中期日程

(1) 実施教科・科目

- ① 個別試験の「物理基礎・物理」の出題範囲については、次のとおりです。
「物理基礎・物理」・・・「物理基礎」及び「物理」の全範囲を出題範囲とします。
- ② 大学入学共通テスト・個別試験の配点について
- ア 大学入学共通テストで、指定した教科・科目数を超えて受験している場合は、指定した教科・科目数の範囲で高得点の成績を利用します。
- ただし、『「地理歴史」「公民』』の受験科目を 1 科目と指定した学科において 2 科目受験している場合は、受験した科目のうち第 1 解答科目の成績を利用します。また、「理科」の受験科目を 1 科目と指定した学科において 2 科目受験している場合は、生産システム科学科を除き、受験した科目のうち第 1 解答科目の成績を利用します。
- ※ 大学入学共通テストの『「地理歴史」「公民』』及び「理科②」の試験時間において 2 科目を選択する場合、解答順に前半に受験した科目を第 1 解答科目、後半に受験した科目を第 2 解答科目とします。
- イ 大学入学共通テストの『外国語「英語』』の配点は、リーディング〔素点 100 点満点を 2 倍した 200 点満点〕とリスニング〔素点 100 点満点を 0.5 倍した 50 点満点〕の合計点（250 点満点）です。
- ③ 大学入学共通テストで、志願する学科が課すすべての教科・科目を受験しなければ、個別試験を受験することはできません。
- また、個別試験で、志願する学科が課すすべての教科・科目を受験しなければ失格となります。
- ④ 各学科の教科・科目名が表示してある表の下の「大学入学共通テストの注意事項」も必ず参照してください。

【生産システム科学部 生産システム科学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分	教科	科目名	配点	合計
〔 3 教 科 4 科 目 〕 大学 入 学 共 通 テ ス ト	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	200点 (100×2)	500点
		「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目		
	理科	「物理」	100点	
	外国語	「英語」(リスニングを含む。)	200点	
個 別 試 験	理科	物理基礎・物理	400点	400点
合 計				900点

大学入学共通テストの注意事項

1. 『外国語「英語」』の配点は、リーディング [素点100点満点を2倍した200点満点] とリスニング [素点100点満点を0.5倍した50点満点] の合計点(250点満点)を傾斜配点し、200点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング(素点100点満点)を2倍した200点満点とします。

【保健医療学部 看護学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分	教科	科目名	配点	合計
「3教科4科目」又は「3教科5科目」	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	100点 (50×2)	400点
		「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目		
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目 〔ただし、基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）については、2科目の受験で1科目とみなす。〕	100点	
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200点	
個別試験	その他	「面接（個人）」	200点	200点
合 計				600点

大学入学共通テストの注意事項

- 「数学」は、2科目とも素点100点満点を傾斜配点で50点満点とし、合わせて100点満点とします。
- 「理科」で基礎を付した科目2科目の合計、又は基礎を付さない科目（「理科②」で2科目受験している場合は第1解答科目）のうち、高得点の成績を利用します。
- 『外国語「英語』』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点満点）を傾斜配点し、200点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング（素点100点満点）を2倍した200点満点とします。

【保健医療学部 臨床工学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分	教科	科目名	配点	合計
〔3教科 5科目〕 大学入学共通テスト	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	200点 (100×2)	600点
		「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目		
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目	200点 (100×2)	
		外国語	200点	
個別試験	その他	「面接（個人）」	200点	200点
合 計				800点

大学入学共通テストの注意事項

1. 『外国語「英語」』の配点は、リーディング [素点100点満点を2倍した200点満点] とリスニング [素点100点満点を0.5倍した50点満点] の合計点（250点満点）を傾斜配点し、200点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング（素点100点満点）を2倍した200点満点とします。

【国際文化交流学部 国際文化交流学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分	教科	科目名	配点	合計
「4教科4科目」又は「4教科5科目」 大学入学共通テスト	国語	「国語」	150 点	600 点
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、		
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」、		
	数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、		
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎」、「化学基礎」、 「生物基礎」、「地学基礎」から2教科2科目 〔ただし、基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、 「地学基礎」）については、2科目の受験で1科目とみなす。〕	200 点 (100×2)	
個別試験	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	250 点	300 点
	その他	「小論文」 社会、歴史、文化、言葉等に関する日本語の文章を二つ提示し、そ れぞれについて文章理解に基づき日本語で論述をさせます。	300 点	
合 計				900 点

大学入学共通テストの注意事項

1. 「国語」は、素点200点満点を傾斜配点し、150点満点とします。
2. 「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」については、当該教科の中から得点上位の2教科2科目の成績を利用します。
 - (1) 『「地理歴史」「公民』』において2科目受験している場合は、当該2科目のいずれもが得点上位（成績利用科目）となる場合を除き、第1解答科目の成績を利用します。
 - (2) 「理科」は基礎を付した科目2科目の合計、又は基礎を付さない科目（「理科②」で2科目受験している場合は第1解答科目）のいずれかの成績を利用します。
 - (3) 「理科」で基礎を付した科目2科目を受験している場合は、2教科3科目の成績を利用します。
3. 『外国語「英語』』において、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者については、リーディングの得点（200点満点）を傾斜配点し、250点満点とします。

(2) 採点・評価基準（個別試験）

学部学科	教科・科目	採点・評価基準
生産システム科学部 生産システム科学科	物 理	物理の問題を出題し、基本概念の理解度と応用力を評価します。
保健医療学部 看護学科	面 接	医療・看護専門職業人をめざす者としての意欲や適性、対人能力、論理的思考力等を評定し、それらを総合的に評価します。
保健医療学部 臨床工学科	面 接	医療またはその関連分野に携わる者としての適性、思考力、判断力、表現力、協調性、および積極性などを総合的に評価します。
国際文化交流学部 国際文化交流学科	小論文	日本語の理解力と表現力、論理的思考力等を総合的に判断します。

(3) 試験日・試験時間・試験場

学部学科	試験日・試験時間	試験場
生産システム科学部 生産システム科学科	令和3年3月9日(火) (物理) 10:00~11:40	栗津キャンパス
保健医療学部 看護学科	令和3年3月9日(火) (面接) 9:00~	末広キャンパス
保健医療学部 臨床工学科	令和3年3月9日(火) (面接) 9:00~	小松市民センター
国際文化交流学部 国際文化交流学科	令和3年3月9日(火) (小論文) 10:00~12:00	中央キャンパス、 サイエンスヒルズこまつ

- ① 試験場は、次のとおり予定しています。ただし、志願者数によっては試験場を変更することがあります。その場合は、ホームページ等で変更内容を通知します。
- ② 試験場の下見への対応として、令和3年3月8日(月)午後1時以降に試験場入口に試験室案内等を掲示します。
- ③ 風雪害等による交通機関の遅延を考慮し、時間に十分余裕をもって試験場にお越しください。
- ④ 保健医療学部臨床工学科の試験場については、中央キャンパスからシャトルバスを運行します。詳細は、後日、本学ホームページにてお知らせします。

(4) 合格発表

合格者の受験番号を次のとおり発表します。また、合格者には、「合格通知書」を送付します。

【発表日時】令和3年3月21日(日)午後1時(予定)

【発表場所】中央キャンパス 〒923-0921 石川県小松市土居原町10番地10

本学ホームページ <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

※ 合否に関する問い合わせには応じません。

(5) 入学手続

入学手続の詳細は、「合格通知書」とともに送付する、「入学手続要項」を参照してください。

【手続期間】令和3年3月21日（日）～3月27日（土）※期間内必着

※持込みの場合は、令和3年3月27日（土）午前9時～午後5時のみ対応

(6) 留意事項

- ① 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。
- ② 他の国公立大学に入学手続きを行った者は、これを取り消して本学に入学手続きをすることはできません。
- ③ 入学時に必要な経費等は、「15. 初年度学納金等（予定）」（30ページ）を参照してください。

9. 受験及び就学上特別な配慮を必要とする場合の事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障がい等があり、受験及び就学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前に本学に事前相談書等を提出し、相談してください。

(1) 提出書類

本学所定の事前相談書に必要事項記載の上、参考となる書類がある場合はそれらを添付して、相談締切日までに下記の「相談先および提出先」まで提出した後、相談してください。様式は次ページのものをコピーするか、本学ホームページからダウンロードして使用してください。

(2) 相談締切日

令和3年1月8日（金）

(3) 受験および就学上の配慮の実績

別室受験、試験時間の延長、トイレに近い試験室での受験、杖の使用、補聴器の装着

(4) 相談先および提出先

公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町10番地10

電話：0761-23-6610

※ 月曜日から金曜日（祝日を除く。）の午前9時から午後5時まで

E-mail : nyushi@komatsu-u.ac.jp

事 前 相 談 書

令和 年 月 日 提出

ふりがな			生年月日	性別
志願者氏名			年月日	男・女
現住所	〒			
電話番号	() -			
出身学校名	(学校名)			
	(卒業年次)	年	月	卒業見込・卒業
志願する学部学科			学部	学科
選抜区分 ※ 該当する区分に○	<ul style="list-style-type: none"> ・一般選抜（前期日程） ・地域推薦（市内） ・一般推薦 ・一般選抜（中期日程） ・地域推薦（県内） ・社会人選抜 			
障がいの種類、程度				
受験・就学において配慮を希望する事項				
出身学校で配慮されていた事項				
日常生活の状況				
参考書類 ※ 添付したものに○	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の診断書（提出日から3か月以内に発行のもの） ・大学入学共通テストの「受験上の配慮事項決定通知書」の写し ・障がい者手帳の写し ・その他（ ） 			

10. 調査書が提出できない者の取扱い

(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者

指導要録等の保存期間が経過した者、又は廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、次の書類を提出してください。

- ① 卒業後 5 年を経過した場合

卒業証明書及び各教科・科目の修得単位を証明する書類（単位修得証明書等）

- ② 卒業後 20 年を経過した場合

卒業証明書、成績通信簿（原本）、その他志願者が提出可能な修得単位数が分かる書類。これらの書類が提出できない場合は、出身高等学校を所管する教育委員会、知事又は出身高等学校長が作成した調査書を発行できない旨の証明書

- ③ 廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合

卒業証明書、成績通信簿（原本）、その他志願者が提出可能な修得単位数が分かる書類及び出身高等学校を所管する教育委員会、知事又は出身高等学校長が作成した調査書を発行できない旨の証明書

※ 成績通信簿（原本）を提出する場合は、後日返却します。

(2) その他の者

- ① 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定試験を含む。）の合格者は、合格した科目の成績が記載された合格成績証明書を調査書に代えてください。なお、高等学校等において科目を修得したことにより、高等学校卒業程度認定の受験科目（大学入学資格検定試験の科目を含む。）を一部免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の成績証明書又は調査書（出身高等学校長が作成し、巻封したもの。）を併せて提出してください。
- ② 高等専門学校第 3 学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものを持って調査書に代えてください。
- ③ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものについて、教育課程等を修了（見込み）の者にあっては当該課程の修了（見込み）を証明する書類及び成績証明書を、検定等に合格した者にあっては合格証書の写し及び成績証明書を提出してください。
- ④ 國際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、フランス共和国のバカロレア資格取得者は、資格証書の写し及び成績証明書を提出してください。
- ⑤ 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者は、修了（見込み）証明書及び成績証明書を提出してください。
- ⑥ 本学の個別の入学資格審査を受けて認定された者は、「公立小松大学入学資格認定書」の写しを提出してください。

11. 欠員補充の方法

(1) 追加合格

入学手続の結果、欠員が生じた場合は、令和3年3月28日（日）以降に「追加合格」を通知することがあります。

追加合格の通知の際には、入学志願書の「通知等を受ける場所」に記載の自宅または携帯の電話番号へ連絡し、本人に入学意思の有無を直接確認します。不在にする場合も必ず連絡がとれるようにしておいてください。候補者への最初の電話から、概ね60分を経過しても本人と直接連絡が取れない場合は合格となりません。

また、他の国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学を除く。）に入学手続を完了した者は、それを取り消して、本学の入学手続を行うことはできません。

(2) 欠員補充のための第2次募集

欠員補充のための第2次募集を行うことがあります。実施する場合は、本学ホームページ（<https://www.komatsu-u.ac.jp/>）に掲載するとともに報道機関を通じて公表します。

12. 新型コロナウイルス感染症への対応について

個別試験当日に新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない、もしくは他者への感染の危険がある出願者が引き続き受験を希望する場合は、受験せずに学生課入試係（電話：0761-23-6610）に連絡してください。個別試験を別途実施せず、大学入学共通テストを参考にした合否判定を行います。なお、後日、診断書提出等の手続きをしていただく必要があります。

13. 個人情報の取扱い

出願及び受験に伴う個人情報は、入学者選抜以外の目的には使用しません。ただし、本学の入学者選抜の合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センターを通じて併願先の国公立大学に送達します。

14. 選抜情報の公表

(1) 令和3年度入学者選抜試験に関する情報の公表

下記の2つの情報を本学ホームページ（<https://www.komatsu-u.ac.jp/>）で公表します。

① 出願状況

出願期間終了後に、学部学科別に公表します。

② 実施結果

令和3年5月以降に公表します。

(2) 令和3年度入学者選抜試験の個人成績の開示

受験者本人からの成績開示請求を受けて、不合格者に限り開示します。請求期間等に関する詳細は、下記のとおりです。

① 開示請求期間

令和3年5月1日（土）～6月1日（火）※ 期間内必着

※ 請求書類は、郵送のみ受け付けます。

② 請求方法

下記の書類を請求先まで郵送してください。

ア 本学所定の成績開示請求書

本学所定の様式（次ページ）を使用してください。また、前期日程と中期日程の成績の両方を請求する場合は、各日程の請求書を提出してください。

イ 成績開示請求する選抜区分の受験票（原本）

ウ 返信用封筒（長形3号：120mm×235mm） 1枚

414円分（簡易書留料金含む。）の切手を貼付し、受験者に確実に届く住所を明記してください。

③ 開示内容

本学が実施した個別試験の科目ごとの得点

(3) 開示時期

開示請求受理後、1か月を目安とします。

(4) 請求先

公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町10番地10

(様式)

成績開示請求書

公立小松大学長 様

下記の通り、令和3年度公立小松大学入学者選抜（一般選抜）の成績開示を請求します。

記

申 請 日	令和 年 月 日	
選抜区分 ※ いずれかに○	前期日程 ・ 中期日程	
受験学部・学科	学部	学科
本学の受験番号		
フリガナ		
氏 名		
住 所	出 願 時	〒 -
	現 在	〒 -
電 話 番 号	()	

- (注)1. 前期日程と中期日程の両方を請求する場合は、各日程の請求書を作成してください。
2. 開示請求受理後、1か月を目安に返信用封筒を使用し、本学受験票とともに送付します。

15. 初年度学納金等（予定）

（1）入学料※₁

市内者※₂ 282,000 円

その他 423,000 円

※1 納入した入学料はいかなる理由があっても返還しません。

※2 「市内者」とは、「入学者本人又は保護者※₃が、入学前年の4月1日以前から引き続き小松市内に住所を有している者」を指します。

※3 保護者とは、父母または主たる生計維持者をいう。

（2）授業料

年間 585,800 円

（3）その他

① 教育実習費（生産システム科学部及び保健医療学部）

年間 50,000 円

教育研究における研究設備や実験、実習のための経費となります。実習衣、教科書代等は含まれません。

② 保護者会費

20,000 円（年会費 5,000 円/年を 4 年間分一括納入となります。）

③ ノート型パソコンの準備

講義で使用するノート型パソコンを、授業開始時までに自費で準備していただきます。詳細は、合格者に送付する入学手続要項で確認してください。

16. 試験場所在地略図

(1) 公立小松大学 中央キャンパス

【所 在 地】 〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

【ア クセス】 J R 小松駅から徒歩約 1 分

【実施学部学科】(前期日程) 国際文化交流学部 国際文化交流学科

(中期日程) 国際文化交流学部 国際文化交流学科

(2) 公立小松大学 末広キャンパス

【所 在 地】 〒923-0961 石川県小松市向本折町 14 番地 1

【ア クセス】 J R 小松駅から小松バス市内循環線で「市民病院」下車（所要時間約 7 分）、徒歩約 3 分、または J R 小松駅から徒歩約 23 分

【実施学部学科】(前期日程) 保健医療学部 看護学科

(中期日程) 保健医療学部 看護学科

(3) サイエンスヒルズこまつ

【所 在 地】 〒923-0869 石川県小松市こまつの杜 2 番地

【ア クセス】 J R 小松駅東口より徒歩 3 分

【実施学部学科】(中期日程) 国際文化交流学部 国際文化交流学科



(4) 公立小松大学 粟津キャンパス

【所在 地】 〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ1番地3

【アクセス】 JR粟津駅から徒歩約12分

【実施学部学科】(前期日程) 生産システム科学部 生産システム科学科

保健医療学部 臨床工学科

(中期日程) 生産システム科学部 生産システム科学科



(5) 小松市民センター

【所在 地】 〒923-0001 石川県小松市大島町42番地3

【アクセス】 JR小松駅から路線バスや車で約8分またはJR明峰駅より徒歩約20分

【実施学部学科】(中期日程) 保健医療学部 臨床工学科

※試験当日、中央キャンパス（JR小松駅前）から小松市民センターまでのシャトルバスを運行します。



17. お問い合わせ

月曜日から金曜日（祝日を除く。）の午前 9 時から午後 5 時の間に下記までお問い合わせください。

公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10 （中央キャンパス）

電話：0761-23-6610 E-mail : nyushi@komatsu-u.ac.jp

【不測の事態が発生した場合の情報提供について】

不測の事態により試験時間等を変更する場合は、本学ホームページ (<https://www.komatsu-u.ac.jp/>) に随時情報を掲載しますので、受験直前は特に注意して確認してください。